

川島町まち・ひと・しごと創生総合戦略 新旧対照表

※赤字が変更した箇所です。

変更箇所	変更項目	該当 ページ	新（令和2年3月版） 内 容	旧（平成27年10月版） 内 容
4 計画期間	計画期間の変更	44	<p>本戦略は、平成27（2015）年度から令和2（2020）年度までの6か年を計画期間とします。</p> <p>〈計画期間の延長について〉 当初、平成31（2019）年度までの5年間を計画期間としていましたが、令和2（2020）年度まで1年延長しました。 社会情勢が目まぐるしく変化する中で、本戦略を1年間延長し、さらに効果を高める上で町の地方創生に資する方向性を決定し、令和3（2021）年度から始まる新しい第2期総合戦略を策定します。</p>	<p>本戦略は、国の総合戦略に則り、平成27年度から平成31年度までの5か年を計画期間とします。</p>
(10)川島町第3子以降私立幼稚園保育料無料化事業	施策内容の追加	57	<p>○多子世帯への経済的負担を軽減するため、第3子以降の私立保育園の保育料を無料化します。</p> <p>※令和元（2019）年10月から幼児教育・保育の無償化が始まったことから、事業完了となりました。</p>	<p>○多子世帯への経済的負担を軽減するため、第3子以降の私立保育園の保育料を無料化します。</p>

変更箇所	変更項目	該当 ページ	新（令和2年3月版） 内 容	旧（平成27年10月版） 内 容
1-2-2 若者や子育て世代への住宅支援	施策内容の追加	58	近隣へ転出した町民を呼び戻すとともに、若者や子育て世代の町内定住への新し流れをつくりだすため、規制緩和や経済支援によって質の高い住環境の確保を進め、地域活性化と定住促進を図ります。 令和2（2020）年4月に調整区域の規制が一部緩和されることから、期待できる効果を生かせる施策を実施し、より本施策の効果を高めます。	近隣へ転出した町民を呼び戻すとともに、若者や子育て世代の町内定住への新し流れをつくりだすため、規制緩和や経済支援によって質の高い住環境の確保を進め、地域活性化と定住促進を図ります。
(13)調整区域の開発基準の見直し	施策内容の追加	58	○市街化調整区域や農業振興地域で住宅を建てるための開発基準の整備を図ります。 ○令和2（2020）年4月に都市計画法第34条第11号の区域指定を行います。	○市街化調整区域や農業振興地域で住宅を建てるための開発基準の整備を図ります。
(15)固定資産税の課税免除	施策内容の追加	58	○平成30（2018）年1月1日までの固定資産税の課税免除について、期間を延長します。 ※事業の費用対効果から、期間は延長しないこととしました。	○平成30年1月1日までの固定資産税の課税免除について、期間を延長します。
2-2-1 特産品・農産物等のブランド力の向上	施策名称の変更	62	町の農産物の生産から販売まで一貫して連携・推進する新たな体制を構築します。 米、いちご、いちじくなどの特産品を使ったレシピやご当地・B級グルメの開発、大学とのコラボレーション、「かわじまるしえ」の拡充、歴史や慣習などを織り交ぜた話題性のあるPR展開などを通じて、特産品・農産物等のブランド力向上を図ります。	町の農産物の生産から販売まで一貫した連携・推進する新たな体制を構築します。 米、いちご、いちじくなどの特産品を使ったレシピやご当地・B級グルメの開発、大学とのコラボレーション、「かわじま朝市」の拡充、歴史や慣習などを織り交ぜた話題性のあるPR展開などを通じて、特産品・農産物等のブランド力向上を図ります。

変更箇所	変更項目	該当 ページ	新（令和2年3月版） 内 容	旧（平成27年10月版） 内 容
(23)「かわじまるしえ」の拡充	施策名称の変更、施策内容の追加	62	(23)「かわじまるしえ」の拡充 ○出店者や出展内容の条件の緩和や、開催日や開催場所を増やすなど「かわじまるしえ」の拡充を図るとともに、他のイベントと共同開催するなど、来場者数を増加させるよう取り組みます。 ※平成31（2019）年4月から「かわじま朝市」を「かわじまるしえ」に変更しました。	(23)「かわじま朝市」の拡充 ○出店者や出展内容の条件の緩和や、開催日や開催場所を増やすなど「かわじま朝市」の拡充を図ります。
(28)健幸★筋力アップ教室	施策内容の追加	65	○個人個人の体力や身体の状態に応じた個別プログラムによる、筋力アップトレーニングと栄養サポートを行う教室を実施し、健康づくりを支援します。 ○令和2（2020）年度から自主グループ化して活動していきます。	○個人個人の体力や身体の状態に応じた個別プログラムによる、筋力アップトレーニングと栄養サポートを行う教室を実施し、健康づくりを支援します。
(29)新たな交通システムの導入	施策内容の追加	66	○費用負担とのバランスを図りながら、デマンド交通など新たな公共交通システムの導入を進めます。 ○デマンド交通は、利用状況等を分析して、持続可能な制度への見直しを進めます。 ○成田空港などへ向かう高速バスターミナルの設置を検討します。	○費用負担とのバランスを図りながら、デマンド交通など新たな公共交通システムの導入を進めます。 ○成田空港などへ向かう高速バスターミナルの設置を検討します。

変更箇所	変更項目	該当 ページ	新（令和2年3月版） 内 容	旧（平成27年10月版） 内 容
(30)買い物支援事業	施策内容の追加	66	<p>○日常生活において身近な買い物に不便を感じている高齢者等に対して、見守り活動を兼ねて、買い物サービスを提供する事業者を支援します。</p> <p>※移動販売車での移動販売を行いました。利用者が少ないため、休止しています。</p>	<p>○日常生活において身近な買い物に不便を感じている高齢者等に対して、見守り活動を兼ねて、買い物サービスを提供する事業者を支援します。</p>
(31)地域防災力向上事業	施策内容の追加	67	<p>○自主防災会の家具の転倒防止金具、ヘルメット、レスキューセット等の購入に対し、町が補助を実施し、防災意識の高揚及び地域の団結力の向上を図り、安心な暮らしを守ることで、定住の促進につなげます。</p> <p>○自主防災訓練と総合防災訓練の実施により、全地区で設立された自主防災会への計画指導やアドバイスを実施し、組織の活性化・防災意識向上を図ります。</p>	<p>○自主防災会の家具の転倒防止金具、ヘルメット、レスキューセット等の購入に対し、町が補助を実施し、防災意識の高揚及び地域の団結力の向上を図り、安心な暮らしを守ることで、定住の促進につなげます。</p>
(32)災害対応力向上事業	施策内容の変更	67	<p>○災害時の拠点として、平常時は野球場など町民のスポーツ・レクリエーションとしての施設を兼ね備えた災害避難所整備の具体的な検討を進めます。</p>	<p>○災害時の拠点として、平常時は野球場など町民のスポーツ・レクリエーションとしての施設を兼ね備えた災害避難所を整備します。</p>

変更箇所	変更項目	該当ページ	新（令和2年3月版） 内 容	旧（平成27年10月版） 内 容
4-1-1 積極的なタウンプロモーションの展開	施策内容の変更	69	<p>本町の魅力を町内外に積極的に発信し、ひとりでも多くの方に、本町の魅力を知り、愛着を持ってもらえることを目指して、積極的なタウンプロモーションを展開します。</p> <p>年間を通じて本町の魅力を伝える多彩なコンテンツを開発し、インターネットを通じて国内外に情報発信する川島町公式ホームページをリニューアルします。さらに、動画配信サイト等を活用した情報発信にも取り組んでいきます。</p> <p>また、マスコットキャラクターである「かわべえ」「かわみん」をリニューアルし、本町の認知度をさらに向上させる施策に取り組めます。</p>	<p>本町の魅力を町内外に積極的に発信し、ひとりでも多くの方に、本町に魅力を知り、愛着を持ってもらえることを目指して、積極的なタウンプロモーションを展開します。</p> <p>年間を通じて本町の魅力を伝える多彩なコンテンツを開発し、インターネットを通じて国内外に情報発信する川島町公式ホームページをリニューアルします。さらに、動画配信サイト等を活用した情報発信にも取り組んでいきます。</p> <p>また、マスコットキャラクターである「かわべえ」「かわみん」を商品化するなど、本町の認知度向上に官民挙げて積極的に取り組めます。</p>
(36)マスコットキャラクターPR事業	施策内容の追加	69	<p>○町民や商工会と協力して「かわべえ」「かわみん」のキャラクター商品開発を行い、町外に向けて本町の存在感をPRします。</p> <p>○新庁舎の落成にあわせ、「かわべえ」「かわみん」のパネルを作成し、庁舎玄関に設置してPRします。</p> <p>○マスコットキャラクターをリニューアルします。</p>	<p>○町民や商工会と協力して「かわべえ」「かわみん」のキャラクター商品開発を行い、町外に向けて本町の存在感をPRします。</p> <p>○新庁舎の落成にあわせ、「かわべえ」「かわみん」のパネルを作成し、庁舎玄関に設置してPRします。</p>
(39)平成の森公園観光化事業	施策内容の変更	70	<p>○平成の森公園を拠点としてイベントを開催するほか、平成の森公園内の整備・リニューアルを図ります。</p>	<p>○平成の森公園を拠点としてイベント開催やイルミネーションによる公園内の演出等、また、平成の森公園内の整備を図ります。</p>

文章中の年の表記は、「和暦（西暦）年（度）」に変更しています。

（例）平成26年 → 平成26（2014）年